

和光市立第二中学校

職場
体験



第
2
学
年

特 色

本校では、進路指導・キャリア教育の研究を進めている。2年生では職場体験学習を行い、学校では得られない社会体験を積み重ね、学ぶことと働くことの意義を考えさせ、望ましい勤労観や職業観を身につけさせている。また、特別活動の授業で職業人インタビューVTRを利用(1年)、「職業人なりきりカード」の利用(2年)、高校の先生の話聞く会(3年)などの工夫を凝らしている。さらに、各教科においても、進路指導・キャリア教育の観点を取り入れて、授業を進めている。

生徒の
感想

今回の職業体験で、消防署の体験をしました。人の命の大切さと仕事の大切さ大変さを学ぶことができました。職業体験を通して僕も将来について考えてみたいと思いました。

消防隊員はとてもハードな職業だと分かりました。体験学習中に緊急出動命令が3回も出されました。その準備が一瞬で整え、あっという間に出勤して行かれました。私にとって消防署の体験は一生忘れられないものとなりました。

成 果

職場体験、進路指導・キャリア教育を通して、生徒一人一人が将来の進路について自らの意思で考える機会となった。発達の段階において望ましい勤労観や職業感を醸成することができた。